**平和をもとめて祈りましょう　＝平和のベル＝**

点鐘の前後、適当な祈りと歌を用い、また黙祷の時をもってひと時を過ごされることをお薦めします。

およびのため

（祈祷書124頁）

すべてにあるまたをったのなるのよ、そののによってったびとのをみ、そののみにゆだねます。また、わたしたちがそのをむなしくせず、しむをけ、ともにによるをいめさせてください。イエス・キリストによっておいいたします。アーメ

、、いのやむため

（祈祷書123頁）

てのものをされるのよ、しいきはのみにあり、のみらってつはありません。またはまことにいるにしとれみをえられます。どうかにして、、のうちにあるこのをて、のしいときをらかにし、にいてているすべてのをいさせ、ともにのといにあずかることができるようにしください。ととともにであってにきしておられるイエス・キリストによっておいいたします。アーメ

のため

（祈祷書121頁）

とあるのよ、すべてののをするまことのをやし、のわりにるびとに、をりすをえ、のをるをこのにたしてください。ととともににきしておられるみイエス・キリストによっておいいたします。アーメ

のり

（アシジのフランシス）

よ、わたしをあなたののにしてくださ

しみのあるところに、を

のあるところに、を

つけあうところに、しを

りのあるところに、を

いのあるところに、を

のなかに、を

にを、

しみのあるところにびを

もたらすものとしてくださ。

なるよ、どうかわたしに

められるよりも、めることを

されるよりも、することを

されるよりも、することをず

めさせてください。

わたしたちは、えることによって

えられ、

をれることによって

のをいだし、

すことによってされ、

そしてによって、のにめるのですか　　アーメン

のり

司式者　よ、れみをおえください

　会衆　キリストよ、れみをおえく

ださ

司式者　よ、れみをおえください

 次に一同、主の祈りを歌いまたは唱える。

におられるわたしたちのよ、

みが聖とされますように。

みがますように。

みこころがにれるとおりにもれますよう。

わたしたちのごとのをもおえくださ。

わたしたちのをおゆるしください。わたしたちもをゆるします。

わたしたちをにおちいらせず、

からおいくださ。

　とは、にあなたのものです　アーメ

 終わりに次のように言ってもよい。

イエス・キリストのみ、の、のわりが、わたしたちとともにありますよに。アーメ